

令和3年度 第2回理事会 議事録

日 時：令和3年9月25日（土）14：00～14：50

場 所：ホテルノースシティ

対面出席者：生島典明、黒田謙二、渋谷研一、印藤智一、丸山道博、家近昭彦、田中昌幸、齊藤幸治、石崎 賢、川崎尚子、浅野泰弘、笹森恭之、多田吉宏、奥山 諭、藤原 正、田中 淳、沓澤幸一、辻井淳一、室谷祐子、永谷 稔
（総務）嵯峨亘道、明井寿枝、坂本雅春（議事録）

リモート出席者：伊山和宏、千葉三郎、鎌田勝広、川口智将、酒出 修、志手典之、山内孝夫、奈良孝伸、佐見洋治
（監事）須田正毅

<進行：齊藤総務委員長>

開会前に、高坂 猛氏にJVA功労者表彰を伝達。

1 開 会

定数36名に対し、会議出席者20名、リモート出席者9名、計29名の出席があり、理事会が成立していることを報告。

2 会長あいさつ

新型コロナウイルスの感染拡大が未だ終息の兆しが見えてこない中、3回目となる北海道への緊急事態宣言が延長され、今回もリモート会議での開催となった。

開催予定だった各種大会を中止せざるを得ない状況が続いているが、7月に開催された「東京2020オリンピック」では山本智大選手が、また、村中・明井レフェリーが活躍してくれた。

V2男子のヴォレアス北海道・サフィルヴァ北海道、V1女子のデンソー、さらにV2参戦を予定しているアルテミス北海道とともに道内のバレーボールを、さらに盛り上げてくれるものと期待している。

本日は、高校選手権大会北海道予選会の開催等について審議いただく。

コロナ禍での大会開催となり、関係各位にご苦勞をかけるが協力をお願いする。

3 議事録署名人の選出

議事録署名人に、生島会長のほか、沓澤理事、石崎常任理事を指名。

以降の議事は、会長が議長となり進行。

4 協議事項

(1) 高校選手権大会北海道予選会及び高校新人大会の開催について（石崎競技委員長）

・「コロナ感染者を出さない」を最優先に考えている。出場チーム数の削減、無観客、等を考えている。

・PCR検査、抗原検査も検討したが、大変な費用がかかる。

・衆議院議員総選挙の日程が11月7日、14日の可能性が高い。14日の場合、選挙会場となる会場があり、12日の使用ができないことがあるが、その場合は日程を1日ずらすか、野幌の

サブ体育館を競技コートとすることで対応する2案で検討している。

(2) 各特別会計からの繰出しについて（齊藤総務委員長）

国体少年男女選抜チームのユニフォームの経年劣化が進んでいるため、財政調整基金から、更新費用60万円の繰出しと、12月18日に開催を予定している「創立90周年記念事業」の収入経費の一部として、特別事業等基金から、120万円の繰出しについて提案し、承認された。

(3) チャレンジ・ファンドの規定の廃止について（齊藤総務委員長）

寄付者の意向により、寄付先が北海道協会から札幌協会に移行されたことに伴い、ファンド運用を図るための財源確保が見込めなくなったため、令和3年9月25日を施行期日として、規程廃止の提案を行い、承認された。

(4) 議事録押印廃止の運用について（齊藤総務委員長）

国の押印廃止の取組みに呼応し、事務負担の軽減と効率化を図るため、議事録の「記名押印」の取扱いを、同等の効力を有する「署名」とし、令和3年9月25日から直近評議員会開催日までの期間で運用する提案を行い、承認された。

(5) 各委員会における現状と課題について

・総務委員会（齊藤総務委員長）

現状では、「各種会議の開催」を計画どおり進め、「財政運営等」では、各会計の執行管理と補正対応等を適宜進める。

課題は、「予算執行状況の把握及び補正予算対応」、「協会法人化の検討」、「協会創立90周年記念事業の開催」となりますが、いずれも課題解決に向け対応していく。

・競技委員会（石崎競技委員長）

各種大会のマニュアル作成・全道大会への出場枠の見直し検討・令和5年度北海道インターハイに向け高体連との連携強化。

・強化委員会（奥山強化委員長）

北海道スポーツ協会の予算削減により、成年強化、指導者講習会等の事業が縮小され、中学・高校の選抜強化事業が中心となっている。

今後も、強化育成基金を活用し効果的な事業を目指したい。

・審判委員会（川崎審判委員長）

審判員の育成について、A級審判員資格取得講習会が中止・延期となっている状況。

Vリーグホームゲームが増えることから、A級のスキルアップのための研修機会の増や、JVIMSの人材育成にも努める。

・指導普及委員会（笹森指導普及委員長）

中体連函館大会が無事終了した。各種事業でのご理解とご協力に感謝する。

課題は、この5年間で男女約100チームが減少、選手は約900名が減少しており、併せて、指導者の不足、高齢化が進んでいる。今後育成に力を入れていく。

(6) その他

特になし。

5 報告事項

(1) 日本協会関連（印藤理事長）

新体制でスタートしており、大きな大会が何れも中止となっている。今後、春高、JOCについては実施の方向で進んでいる。北海道協会においても、厳しい状況ではあるが、忌憚のないご意見をいただきながら進めていきたい。

(2) 各委員会関連

・総務委員会（齊藤総務委員長）

① 90周年事業について

表彰候補者について、各加盟団体からご推薦いただいた方々を含め、表彰規程に基づき、常任理事会で決定した。

63個人・1団体に、一般表彰の地区協会・加盟団体関係で滝川協会から本間公男氏と高体連から杉木 恵氏、特別表彰の指導者関係で、高体連から村上保嗣氏をそれぞれ追加し、66個人・1団体となった。

また、収支予算は、収支共に220万円の予算編成とし、90周年事業会計口座を開設して執行管理を行う旨報告あり。

② 山本選手等への激励贈呈とメッセージについて

東京2020オリンピックに参加した山本選手と村中・明井・正岡レフェリーに、常任理事会の承認を経て、激励費を贈呈した。

山本選手から預かったメッセージを披露した。

③ デンソーホームゲーム観戦チケットの先行予約販売について

2021・22シーズンのVリーグの北海道開催スケジュールが決まり、11月20日（土）と21日（日）に、北ガスアリーナ札幌でデンソーホームゲームが開催される。

加盟団体に、観戦チケットの先行予約販売の案内しており、期日が10月8日（金）までとなっているので、希望者は申込をお願いします。

また、デンソー・アカデミー事務局では、札幌市内在住の小学5年生から中学2年生までの女子を対象に、11月から3月までに月1回、札幌市中島体育センターで、バレーボールスクールが開催される。

この件も希望者は申込をお願いします。

・競技委員会（石崎競技委員長）

① 4月開催の道競技委員会は、執行部と全道開催地協会の会議として縮小して行った。

② 中止となっている大会が多くあり、詳しくは道協会HPで確認願う。

③ 天皇杯皇后杯北海道ブロックラウンドは、会場を変更し、延期した。

④ 10月に令和4年度・5年度の全道大会主管協会の調整を実施。

(3) その他（齊藤総務委員長）

花田顧問、和田参与のご逝去に伴い、香典・供花等の対応を行った旨報告あり。

6 その他

特になし

7 閉会

【第3回理事会：令和3年12月18日（土）13時30分～ JRタワーホテル日航札幌】

議事録署名人

会 長

佐島典明

議事録署名人

石崎 賢

議事録署名人

斎藤 幸一